

2024.10.2

テーマ	カテゴリ	意見数	内容	基本構想・基本計画(案)への反映
①小中一貫教育のあり方	交流のしやすい学び	14	面倒見のいい中学生がいれば、小学生にもいい影響がある。荒れている中学生であれば、小学生にも悪影響があるのではないか。中学生が小学生の面倒を見れば助かる。特に災害時には助かると思う。日常的なつながりがあるといいと思う。	基本計画 II-1.1.基本方針の具体化 (3)多様なつながりで共創する学校 運用面に関するご意見については、学校のカリキュラム作成や運用において検討します。
			弱者の小学生が中学生に手を出される可能性はあるが、一緒にいる環境であれば弱者を守るという考えにもなるのではないか。	
			小中の9年の差が大きすぎるので、関りが想像しにくい。	
			小1と中3の力の差が事故につながることも考えられるため、休み時間のグラウンドの使い方などを考える必要がある。	
			集まる難しさを気にするべき。	
			中1の時、酒河小や栗屋小とは結びつきの深さが異なるため配慮が必要。	
			カリキュラム次第だと思う。入学説明会などで中学生に説明させるなど、生徒会の意識を高めることができれば心配もなくなるのではないか。	
			上級生の姿を自分の将来像に重ねることができる。	
			中学生のみの環境より、年の離れた小学生がいれば心が癒されると思う。	
			登下校も中学生を入れた班を組んで行えばいいのではないか。	
②学校敷地のセキュリティ	共用スペース	3	時間割のズレに対応する設備も必要。	基本計画 II-1.1.基本方針の具体化 (3)多様なつながりで共創する学校
			三良坂小中一貫校でのメリットデメリットを聞いてみたい。	
			子どもたちは小中一貫に慣れると思う。	
	教職員の働き方	4	イベントのみではなく、日常的に交流できるスペースがあればよい。教室周りのオープンスペースの使い方についても記載が欲しい。	基本計画 II-1.1.基本方針の具体化 (3)多様なつながりで共創する学校 基本計画 II-3.1.屋内施設について (2)管理エリア
			外遊びができないときは、廊下等のスペースを活用するため、話ができるスペースがあった方がよい。	
			小中一貫校のメリットとしては、教師の兼任ということがある。	
	セキュリティのあり方	10	1 事務室と共同事務が同室でない方がよい。	基本計画 II-1.1.基本方針の具体化 (1)安全・安心な学校
			1 先生同士のスキルの共有を期待したい。	
			1 先生同士のつながりがあるので、9年間引き継いでいける。	
			敷地によってセキュリティレベルを変える。	
			1 中学校敷地のセキュリティは低くてもよいのではないか。	
			1 セキュリティラインは明確にした方がよい。	
			1 一旦敷地の外に出ることに不安がある。	
	市道のあり方	3	小学校敷地を南北で分け、レベルを変えたり、中学校敷地を地域交流の場にし、セキュリティレベルを低くするなど、場所によってレベルを変える方法もある。	基本計画 II-4.1.配置条件 (3)その他
			1 大人の目が行き届く範囲を広く確保。	
			1 見えない部分は防犯カメラなどで抑止が必要。	
			1 関係者用のパスなど、新たなセキュリティ方式の導入を検討してもよいのではないか。→tetoruのQRなど	
			1 入口を限定した方がよい。	
			近隣墓地の利用者で学校に車を止める人がいるが、区画をすることで苦情が来るのではないか。	
			市道は迂回させ、フェンスで囲い、セキュリティラインを明確にした方がよいのではないか。	
			1 校舎とグラウンドの間に道が横切っている現状に抵抗がある。	
			市道は迂回させ、遊歩道やランニングコースなど市民に親しみのある道になると良い。	

テーマ	カテゴリ	意見数	内容	基本構想・基本計画(案)への反映
	敷地間の移動について	3	1 中学校敷地と小学校敷地間の北側通路が安全や設え含めて課題と考える。	基本計画 II-1.1.基本方針の具体化 (1)安全・安心な学校
			1 校舎から体育館まで橋を付けられないか。	
			1 雨の日の体育館への移動への配慮が必要。	
	緊急時の対応	6	2 中学校敷地で何かが起こった時に先生が駆け付けられる仕組みが必要。	基本計画 II-1.1.基本方針の具体化 (1)安全・安心な学校
			1 中学校敷地にも何か起こった時の処置ができるスペースが必要。	
			1 顔認証があると管理しやすい。	
			1 今は犯罪が起きてないからいいが、何かあってからでは遅い。	
			1 交番を誘致してはどうか。	
③まちの視点 市道のあり方	市道のあり方	9	1 保育所と児童クラブの利用者、送迎利用が多い。	基本計画 II-1.1.基本方針の具体化 (1)安全・安心な学校
			2 でできれば残した方がいい。	
			1 北側の切り回しは土手なのであり得ないのではないか。	
			1 車が通れないので、周辺の方の利用が多い。	
			1 学校の下を通したりブリッジは考えられないか。	
			1 小学校グラウンドの北側(駐車場との間)に切り回す考えもあるのではないか。	
			2 両側フェンスだと圧迫感があるのではないか。	
既存施設について	既存体育館について	9	1 既存体育館を使うことが一番がっかりした。市民の同意が得られるのか。	基本計画 II-3.1.屋内施設について (5)屋内運動場・柔剣道場
			2 改修して使うなら、建て直した方が長期的には良いのでは。	
			1 小中学校で体育館1棟を兼用し、建替えてはどうか。カリキュラムの工夫が必要。	
			1 最上階に体育館を設けてはどうか。	
			1 修繕するのであれば安全性を確保する必要がある。	
			1 中学校体育館は市民体育館と兼用しているが、単独の体育館が必要ではないか。	
			2 絶対建替えをしてほしい。	
	プールについて	2	1 プール共用の検討が必要ではないか。	基本計画 II-3.2.屋外施設について (2)水泳プール
			1 夏休みプールの監視の運用が難しい。	
その他	諸室のあり方について	5	1 グラウンドの遊具は体力づくりとしても大事。	基本計画 II-3.1.屋内施設について (1)普通教室エリア
			1 小さな部屋がたくさんほしい。(相談など)	
			1 理科室は中学校だけで2室必要。	
			1 発達段階に応じた環境の整備が必要。	
			1 適正な数に応じた環境の整備が必要。	